

平成29年度(2017年度)

管理事業名	自動車駐車場事業				総合計画の体系	第6章 安全で魅力的なまちづくり 第2節 暮らしや都市活動をさせる基盤づくり
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 2	道路橋梁費	(目) 1 道路橋梁総務費
部局名	土木部	予算執行所属	総務交通室			
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名					
事業の目的と概要 平成27年度末に廃止した江坂公園駐車場の跡地の維持管理を行います。						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
成果の説明					

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	28	28
経常収入 小計(a)	-	-	28	28
給与関係費	-	20	-	△20
物件費	-	1,023	1,030	7
維持補修費	-	432	-	△432
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	55	-	△55
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	54,606	54,606	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-	-
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	-	56,136	55,636	△500
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	△56,136	△55,608	528
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	△56,136	△55,608	528
一般財源充当額	-	1,530	1,002	△528
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	△54,606	△54,606	-

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	28	28
行政サービス活動支出	-	1,530	1,030	△500
行政サービス活動収支差額	-	△1,530	△1,002	528
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	-	△1,530	△1,002	528
一般財源充当額	-	1,530	1,002	△528
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容	(行政サービス活動支出)江坂公園駐車場案内看板撤去工事が平成28年度中に終了したため、432千円の減
--------------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	-	-	-
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	914,642	860,037	△54,606	固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	地方債	-	-	-
建物・工作物	914,642	860,037	△54,606	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	-	-	-
土地	-	-	-	純資産	914,642	860,037	△54,606
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	914,642	860,037	△54,606	負債及び純資産の部合計	914,642	860,037	△54,606

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

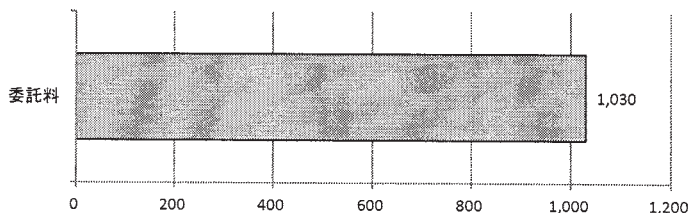
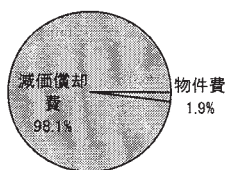
事業従事人数	常勤・再任用		非常勤		臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	人	月平均	人	年間従事延日数	実人数	
給与関係費等		千円		千円		千円	0
内、時間外勤務手当	0	千円					

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	江坂公園駐車場跡地の減価償却による54,606千円の減

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂公園駐車場
取得年月日	平成8年2月1日
建物・工作物の取得価額	4,100,693 千円
建物・工作物の減価償却累計額	3,240,656 千円
利用料金収入	- 千円

▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	100.0	97.3	△2.7

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.0%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

廃止された施設のため、経常費用の大半を減価償却費が占め、その他は物件費のみの構成となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

廃止された施設のため、利用目的の無いまま維持管理コストが発生しています。よって、跡地利用についての検討を進めていく必要があります。